

三方良しの公共事業推進カンファレンス 2024 宮崎

参加申込・出席者・アンケート調査結果報告

<参加申込者数>

	会場		WEB 配信		合計	
	申込者数	業種比率	申込者数	業種比率	申込者数	業種比率
建設業	73 名	54.9%	55 名	57.9%	128 名	56.1%
公務員	32 名	24.1%	21 名	22.1%	53 名	23.3%
建設コンサルタント	10 名	7.5%	5 名	5.3%	15 名	6.6%
マスコミ関係	3 名	2.3%	1 名	1.1%	4 名	1.8%
その他	15 名	11.3%	13 名	13.7%	28 名	12.3%
合計	133 名	100%	95 名	100%	228 名	100.0%

<都道府県別：申込者数> 22 都道府県から申込

	会場申込者数	WEB 申込者数	合計申込者数
宮崎県	93 名	27 名	120 名
北海道	16 名	32 名	48 名
新潟県	7 名	4 名	11 名
高知県	5 名	6 名	11 名
東京都	3 名	4 名	7 名
茨城県	0 名	7 名	7 名
福岡県	4 名	1 名	5 名
岡山県	2 名	1 名	3 名
青森県	0 名	2 名	2 名
福島県	1 名	1 名	2 名
群馬県	0 名	1 名	1 名
宮城県	0 名	1 名	1 名
京都府	0 名	1 名	1 名
鹿児島県	0 名	1 名	1 名
大分県	1 名	0 名	1 名
島根県	0 名	1 名	1 名
広島県	1 名	0 名	1 名
愛知県	0 名	1 名	1 名
熊本県	0 名	1 名	1 名
静岡県	0 名	1 名	1 名

奈良県	0名	1名	1名
徳島県	0名	1名	1名
合計	133名	95名	228名

<集客活動>

2024年4月8日より当研究会ホームページにてカンファレンス申込特設サイトを公開しWEBにより実施。カンファレンスフライヤー配布、業界紙・地方紙に告知、後援者・出演者・関係者の企業HP・ブログ・SNSなどに掲載し集客活動を実施。

<アンケートについて>

今後のカイゼンを目的として参加者の皆様へアンケートを実施。アンケート依頼は受付時にアンケートフォームQRコード付き式次第の配布、フォーラム終了時に司会より告知、フォーラム終了後に参加者へお礼メールにアンケート回答依頼と当日、終了後と2段階で依頼。

<アンケート項目>

1. 性別（選択式）男性・女性・その他
2. お住まいの都道府県（記述式）
3. 年齢（選択式）10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上
4. 業種（選択式）学生・商社・マスコミ関係・経営コンサルタント・公務員・建設コンサルタント・建設業・その他
5. Q1.カンファレンスに参加された目的を教えてください（選択式・その他は記述式）
 - ・選ばれる地域建設企業ちは何かについて興味があったため
 - ・三方良しの活動に興味があったため
 - ・出演者に興味があったため
 - ・主催者・事務局から勧められたから
 - ・CPD、CPDS 取得のため
 - ・その他
6. Q2.カンファレンスに参加していかがでしたか（選択式）
 - 満足・やや満足・どちらともいえない・やや不満・不満
7. Q3.「Q2」で「満足」「やや満足」とお答えの方にお聞きします。どのテーマに満足頂けましたか（複数選択式・その他は記述式）
 - ・特別講演「結果が出る自治体経営～都城フィロソフィを基軸として～」
 - ・事例発表①～魅力ある建設業を伝える大分河川国道事務所の取り組み～
 - ・事例発表②～宮崎大学工学部の取り組み～
 - ・事例発表③～スナック SUN が宮崎でいちばん選ばれるお店になった秘密の秘訣～
 - ・座談「選ばれる地域建設企業とは何か」
8. Q4.「Q2」で「やや不満」「不満」とお答えの方にお聞きします。理由をお聞かせください。（記述式）
9. Q5.本日のカンファレンスを通じて感じた地域建設業のイメージについてお聞かせください

い。(選択式・その他記述式)

- ・イメージはこれまでより良くなった
- ・イメージはこれまでと変わらない
- ・その他

1 0. Q6.誰もが働きやすく、地域に必要とされる企業となることについて (選択式)

- ・とても重要
- ・ある程度は重要
- ・どちらとも言えない
- ・必要ない

1 1. Q7.「Q6」で「とても重要」「ある程度は重要」とお答えの方にお聞きします。実践するために必要と思われることについてお聞かせください。(複数選択式・その他記述式)

- ・官民の連携
- ・地域住民との連携
- ・地元建設会社との連携
- ・ホームページ・SNS などを通じた情報発信
- ・事業の必要性についての積極的な情報公開
- ・目的・目標などの相互共有
- ・実行するための時間的余裕
- ・実行するための資金的余裕
- ・その他

1 2. Q8.「Q6」で「必要ない」とお答えの方にお聞きします。そう感じた理由をお聞かせください。(記述式)

1 3. Q9.建設業界へ従事する方へお聞きします。「地域や住民から選ばれる地域建設企業となる」のために実践していることはありますか？(複数選択式・その他記述式)

- ・ホームページでの情報発信
- ・SNS の活用
- ・PR 看板などの活用
- ・独自で作成した説明資料の配布
- ・地域住民とのコミュニケーション
- ・若手社員のフォローアップ研修/勉強会/交流会
- ・他の建設会社も含めた地元企業との連携
- ・他の業界も含めた地元企業との連携
- ・特にしていない
- ・その他

1 4. Q10.今後のフォーラムの参加方法についてお聞かせください。

(選択式・その他記述式)

- ・集合型で参加したい
- ・WEB で参加したい
- ・集合&WEB と両方が良い
- ・どちらとも言えない
- ・参加しない
- ・その他

1 5. Q11.今後のフォーラムで取り上げてほしいテーマ等がございましたらご記入ください。(記述式)

1 6. Q12.ご意見、ご感想がございましたら、ぜひお聞かせください。(記述式)

来場者及びアンケート集計結果

<開催概要>

- 行事名 三方良しの公共事業推進カンファレンス 2024 宮崎
日時 2024年5月16日(木) 13:00~17:30
場所 MRT micc ダイヤモンドホール 宮崎県宮崎市橘通西4丁目6番3号
主催 三方良しの公共事業推進研究会
共催 一般社団法人地域建設業新未来研究会、一般社団法人和合館工学舎
後援 国土交通省九州地方整備局、宮崎県、宮崎市、都城市、一般社団法人宮崎県建設業協会、
宮崎県土木施工管理技士会、宮崎県建設業 ICT コンソーシアム、一般社団法人建設コン
サルタント協会 九州支部、宮崎県森林土木協会、一般社団法人宮崎県測量設計業協会、
国立大学法人宮崎大学
- 内容 特別講演 「結果が出る自治体経営～都城フィソロフィを基軸として～」
都城市長 池田 宜永様
事例発表 「魅力ある建設業を伝える大分河川国道事務所の取り組み」
国土交通省九州地方整備局 河川工事課長 猪原 浩二様
「宮崎大学工学部の取り組み」
国立大学法人宮崎大学 工学部 准教授 李 春鶴様
「スナック SUN が宮崎でいちばん選ばれるお店になった秘密の秘訣」
株式会社 SUN 代表取締役 加藤 明子様
対 談 「選ばれる地域建設企業とは何か」
株式会社坂下組 常務取締役営業本部長 坂下 利一郎様
有限会社礒部組 代表取締役 礒部 英俊様
株式会社砂子組 代表取締役専務執行役員 砂子 晋太郎様
(司会) 宮崎日日新聞社 取締役編集局長 森 耕一郎様

<会場来場者数> 来場者数 119名、WEB 視聴者数 83名 合計 202名

	申込者数	業種比率	来場者数	業種比率	欠席者数	出席率
建設業	73名	54.9%	62名	52.1%	11名	84.9%
公務員	32名	24.1%	31名	26.0%	1名	96.9%
建設コンサルタント	10名	7.5%	9名	7.6%	1名	90.0%
マスコミ関係	3名	2.3%	3名	2.5%	0名	100.0%
その他	15名	11.3%	14名	11.8%	1名	93.3%
合計	133名	100%	119名	100%	14名	89.5%

※WEB：webex27名 youtube56名が視聴し、出席率 87.4%

<来場者性別>

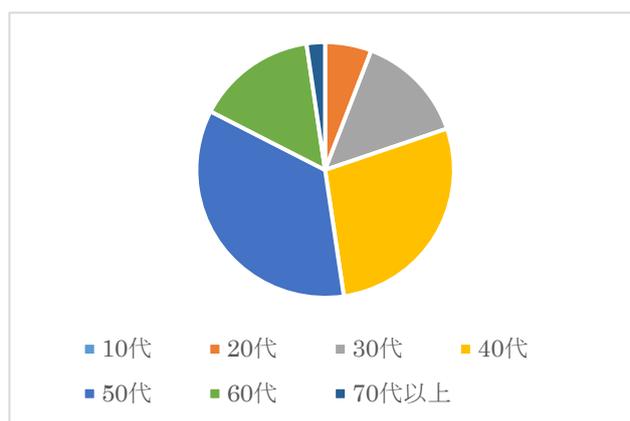
	参加者数	男女比率
男性	112名	93.9%
女性	7名	6.1%
合計	119名	100%

<業種別：アンケート回答数> 回答率 42.6% (回答者数 86名 ÷ 来場 119名 + WEB 視聴 83名)

	回答者数
建設業	55名
公務員	14名
建設コンサルタント	10名
マスコミ関係	0名
その他	7名
合計	86名

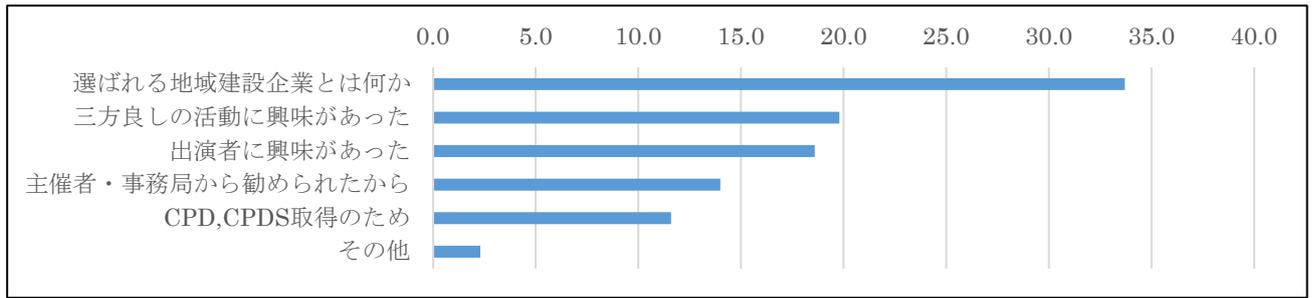
<年齢別：アンケート回答数>

	参加者数	回答率
10代	0名	0.0%
20代	5名	5.8%
30代	12名	14.0%
40代	24名	27.9%
50代	30名	34.9%
60代	13名	15.1%
70代以上	2名	2.3%



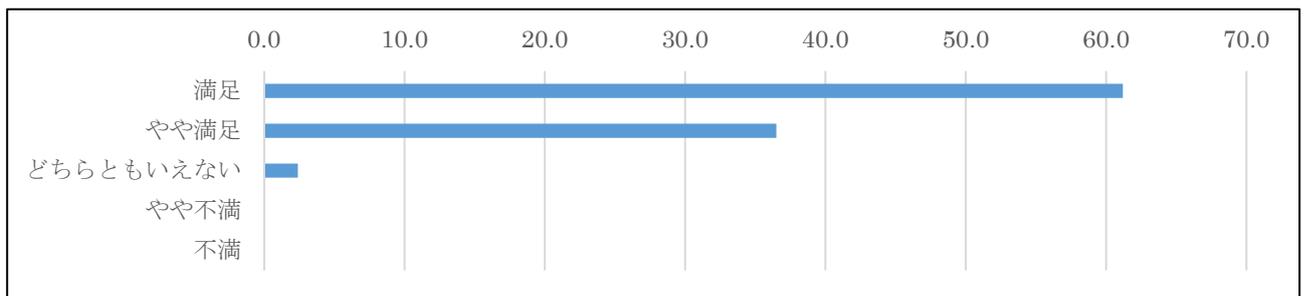
<Q1. カンファレンスに参加された目的を教えてください。>回答数 86

項目	回答数	
選ばれる地域建設企業とは何かについて興味があったから	29	33.7%
三方良しの活動に興味があったため	17	19.8%
出演者に興味があったから	16	18.6%
主催者・事務局に勧められてから	12	14.0%
CPD、CPDS 取得のため	10	11.6%
その他	2	2.3%
・CCA のメンバーなので		
・会社で視聴していたため		



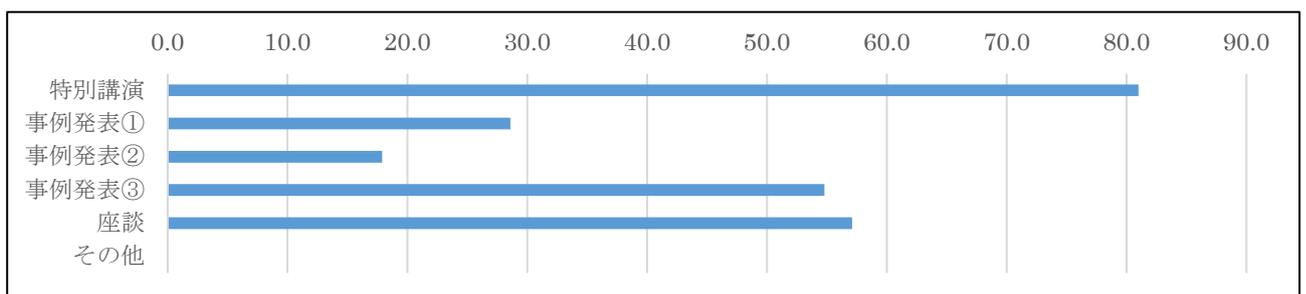
<Q2. カンファレンスに参加していかがでしたか？> 回答数 85

項目	回答数	
満足	52	61.2%
やや満足	31	36.5%
どちらともいえない	2	2.4%
やや不満	0	0.0%
不満	0	0.0%



<Q3. 「Q2」で「満足」「やや満足」とお答えの方にお聞きします。どのテーマに満足いただけましたか？（複数選択可）> 回答者 84 回答数 201

項目	回答数	
特別講演「結果が出る自治体経営～都城フィロソフィを基軸として～」	68	81.0%
事例発表① ～魅力ある建設業を伝える大分河川国道事務所の取り組み～	24	28.6%
事例発表② ～宮崎大学工学部の取り組み～	15	17.9%
事例発表③～スック SUN が宮崎でいちばん選ばれるお店になった秘密の秘訣～	46	54.8%
座談「選ばれる地域建設企業とは何か」	48	57.1%
その他	0	0.0%



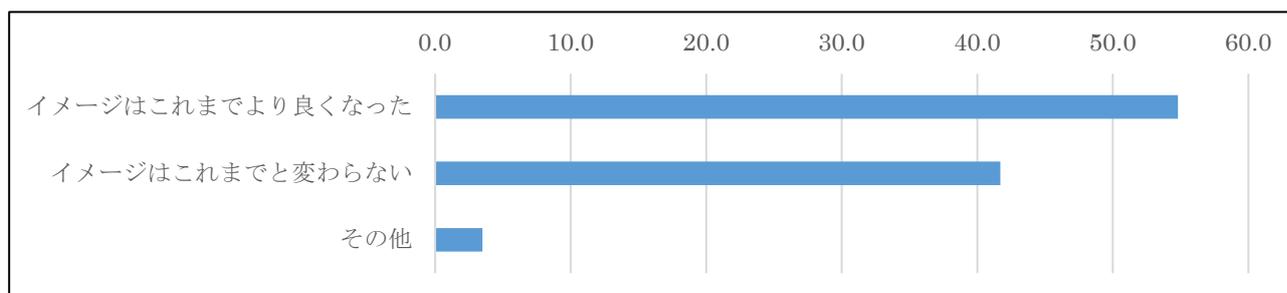
<Q4. 「Q2」で「やや不満」「不満」とお答えの方にお聞きします。理由をお聞かせください。>

回答なし

<Q5. 本日のカンファレンスを通じて感じた地域建設業のイメージについてお聞かせください。>

回答数 84

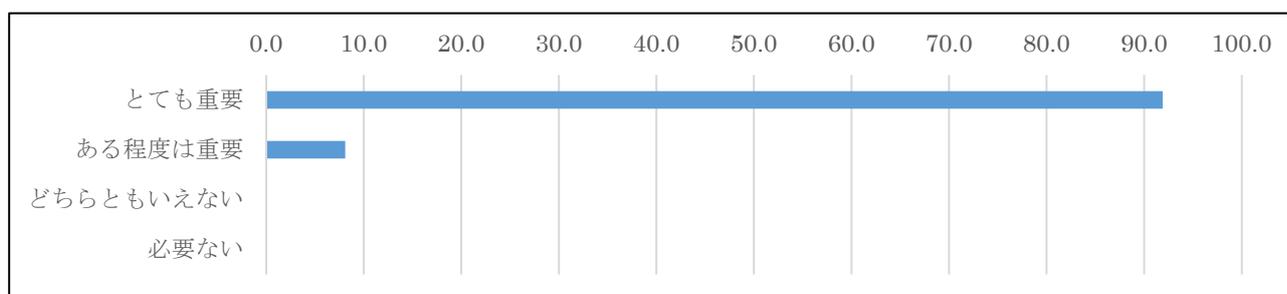
項目	回答数	
イメージはこれまでより良くなった	46	54.8%
イメージはこれまでと変わらない	35	41.7%
その他	3	3.5%
<ul style="list-style-type: none"> ・良くなると良いですね ・事例発表③の選抜など、より地域への想いが強く感じました。思考の変化は非常に大切だと感じました。 ・担当工事による 		



<Q6. 誰もが働きやすく、地域に必要とされる企業となることについて>

回答数 86

項目	回答数	
とても重要	79	91.9%
ある程度重要	7	8.1%
どちらとも言えない	0	0.0%
必要ない	0	0.0%

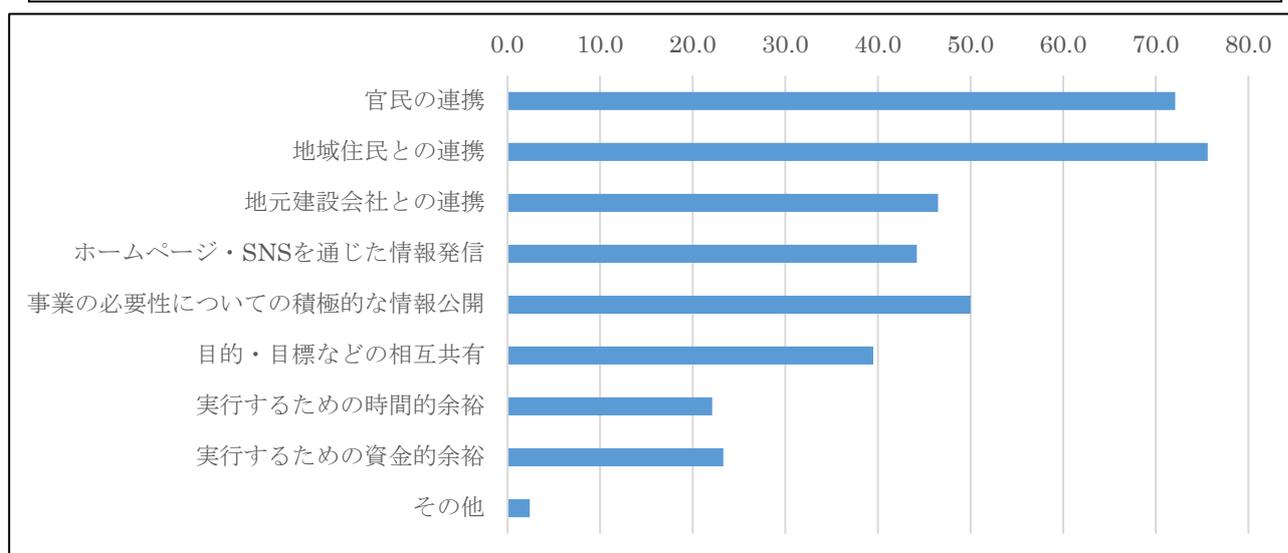


<Q7. 「Q6」で「とても重要」「ある程度は重要」とお答えの方にお聞きします。

実践するために必要と思われることについてお聞かせください。（複数選択可）>回答者 86

回答数 323

項目	回答数	
官民の連携	62	72.1%
地域住民との連携	65	75.6%
地元建設会社との連携	40	46.5%
ホームページ・SNSを通じた情報発信	38	44.2%
事業の必要性についての積極的な情報公開	43	50.0%
目的・目標などの相互共有	34	39.5%
実行するための時間的余裕	19	22.1%
実行するための資金的余裕	20	23.3%
その他	2	2.4%
時間と資金は作り出す!!!		
人づくり		



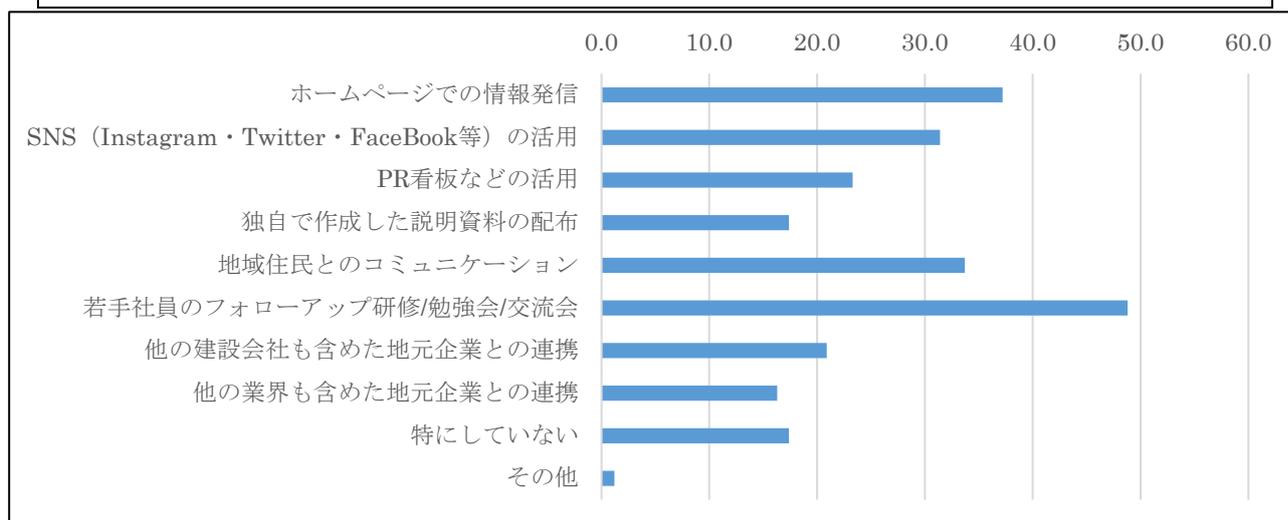
<Q8. 「Q6」で「必要ない」とお答えの方にお聞きします。そう感じた理由をお聞かせください。>

回答なし

<Q9. 建設業界に従事する方へお聞きします。「地域や住民から選ばれる地域建設企業となる」のために実践していることはありますか？（複数選択可）>回答者 68 回答数 217

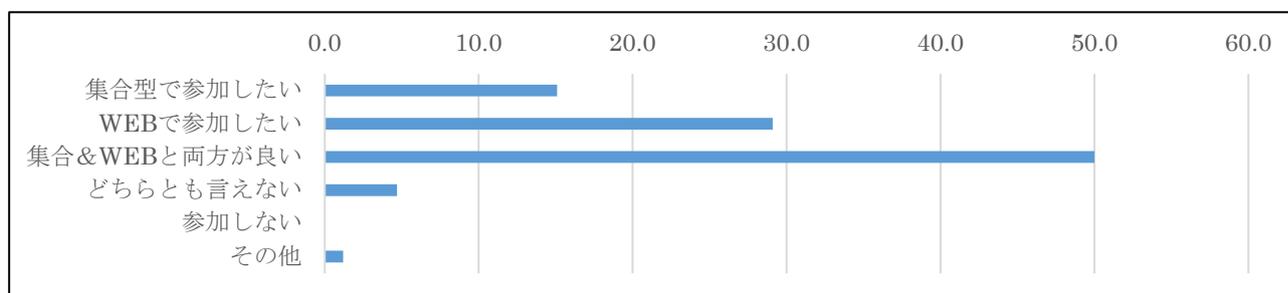
項目	回答数	
ホームページでの情報発信	41	37.2%
SNS (Instagram・Twitter・FaceBook等)の活用	30	31.4%
PR看板などの活用	19	23.3%
独自で作成した説明資料の配布	25	17.4%

地域住民とのコミュニケーション	34	33.7%
若手社員のフォローアップ研修/勉強会/交流会	26	48.8%
他の建設会社も含めた地元企業との連携	13	20.9%
他の業界も含めた地元企業との連携	20	16.3%
特にしていない	8	17.4%
その他	1	1.2%
地元小学校との連携（出前授業・木育・食育）		



<Q10. 今後のフォーラムの参加方法についてお聞かせください。> 回答数 86

項目	回答数	割合 (%)
集合型で参加したい	13	15.1%
WEBで参加したい	25	29.1%
集合&WEBと両方が良い	43	50.0%
どちらとも言えない	4	4.7%
参加しない	0	0.0%
その他（行ければ行きます）	1	1.2%



<Q11. 今後のフォーラムで取り上げてほしいテーマ等がございましたらご記入ください。>

回答数 22

人材確保とウェルビーイング

地域性 独自性のあるもの
若手の成長を照らすために 50 代がどう輝くか？
若手技術者の育成方法について
ご登壇頂いた方々の 5 年後、10 年後の取り組み経過、結果をお聞きしたいです。
他業界と越境通学や連携をして、無くてはならない企業化を進める地域建設業
若手の育成
今日のスナックの話も新鮮でしたが、建設業以外の分野の何気ない話も参考になるかと思いました。
異業種事例発表は興味深い展開です！継続を期待します！
どこの会社のユニフォームが「かっこいいのか」展
人財育成
建設業が就職の選択肢の上位になるためには。災害時の報道で、警察や自衛隊、消防と同様に建設会社の活躍を伝えてもらうためには。
より効率的な災害復旧のための調査・測量・設計・工事について
持続可能な地域・建設業のあり方（過疎地域における建設業の多能工化など地域をどのように支えるのか）
官民連携事業
様々（官・民）なプロジェクトの成功例の紹介
既成概念を超えた建設業の取り組み
活力のある老後の生活（一生現役で元気に働ける社会）
学生はじめ若手（建設業界でもそれ以外でも）の意見を聞きたいです。
今後も異業種事例を取り入れてはどうでしょうか。今回とても面白かったです。
建設業の未来について
技術継承について

<Q12. ご意見・ご感想等がございましたら、ぜひお聞かせください。>回答数 19

座談会は、ある程度話の道筋を立てて進めないと時間の無駄です。
市長や社長の生の話しが聞けて有意義で有った。人への伝え方、自分の成長が無いと若手の成長は無い事が理解出来ました。
本日は様々な業種、議題がありとても勉強になりました。客観的に自分自身の仕事に対する考え方を改めて見つめ直すいい機会だと思いました。
真剣にいろいろと取り組まれ行動されていることに感銘を受けました。
大変素晴らしい、伝統あるお取り組み、ぜひこれからも続けて頂いて、学びのキカイを提供し続けて頂きたいと存じます。

<p>人口減少社会において、産業間の人材獲得競争が激化するなか、工業系の学生以外の学生を育成する仕組みがとても重要だと思います。難しい課題だと思いますが、本日登壇された企業をはじめ地域において重要な役割を担う建設業で社会貢献できる素晴らしさを多くの若者に発信していただきたいと思います。</p>
<p>座談が非常に良かったです。イズムとかスピリッツがいつの時代も必要不可欠で、それが会社風土となり地域の歴史を創っていくと感じた。現地で参加したかった・・・。</p>
<p>特に期待せず、地元開催でもあり、まずはCPDのためと思って参加を申し込みましたが、池田市長の特別講演にはとても感銘を受けました。素晴らしかったです。その後の事例発表においても身近なテーマであり「三方よし」ならではだと感じました。参加してよかったです。</p>
<p>頑張ってください！</p>
<p>都城市長の話が一番良かったし、時間が足りなかった。もう少し枠が長くても良かったと思います。</p>
<p>今後も継続してこのような活動を希望します。</p>
<p>時代の変遷とともに地域建設業のあり方も変わっていかねばと感じておりました。いくつものヒントを頂けて大変学びになりました。こちらの研究会は入会募集されていますでしょうか。</p>
<p>事務局の皆さん、ご苦労様でした。</p>
<p>現場の事例発表を増やしてほしいです。</p>
<p>今後、日本を支える若き挑戦者・努力家の意見が聞きたい。</p>
<p>座談会での新規雇用の獲得手段として、学校生徒の先輩後輩の関係性が最も有効的だとの回答が多かったのが残念でした。結局はこの業界の魅力を新規・中途の就職者に伝えきれていないのがこの結果につながるのかもしれませんが。建設業に携わると、建設・建築の重要性に気づかされるのですが、世間一般には何をやっているのか分からず、3Kのような悪いイメージが払拭しきれていないように思われます。建設・建築業の就労者が経済的余裕や時間的余裕が取れる条件を生み出し、この仕事の必要性を訴えかけることが望ましいと考えます。</p>
<p>今回は、人材確保のお話が多かったのですが、確保できた人材に、どう技術を伝えていくかのお話を伺いたいです。</p>
<p>今回は都合が合わず、なかなかリアルタイムでの視聴ができなかったのですが、WEBで後日見ることができて（YouTube）、大変助かりました。ありがとうございました。こうして、後日見ることができるのは、本当に良いことだと思いますので、ぜひ今後ともお願いできれば幸いです。また、特別講演の際、市長さんが「資料が配布されている」というような発言がありましたが、もし、当日会場で配られていた資料がありましたら、会員企業向けでも良いので、資料共有（メールでの資料配布等）をしていただくと、大変有難いです。ぜひご検討の程、よろしく願いいたします。（もし当日なかったとしても、可能であれば、ぜひ配布をお願いいたします。）今年も、大変有意義なカンファレンスを開催頂きまして、ありがとうございました。</p>